



新年のごあいさつ

会長 丸山 行雄

新年のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いですこやかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、会長としての最初の年でもあり、また、事務局体制が整わなかったこともあって地区の皆様方には大変ご迷惑をお掛けしましたことを心からお詫び申し上げます。

役員の皆様方、事務局職員の方々、また、支所の方々等多数の方々のお力をお借りすることで何とか乗り切れたように思います。本当にありがとうございました。

当地域では、長野市への合併以前から「アート&グルメ」を旗印に、アートでは美術館、化石博物館、有島生馬記念館、また、ミュゼ蔵等、そしてグルメではジンギスカンや蕎麦と、地域の魅力を高めてきたところであります。

近年では、これにカヌーが加わり「アート&グルメ&カヌー」と言いたいほど新町のカヌーは広く知られてきています。これも、犀峽校カヌー一部のご協力により大きく広がったものであります。

これらは、信州新町地区の大切な財産であり大きく育ってほしいと思います。

「化石博物館とミュゼ蔵の存続について」の署名活動には多くの人たちのご協力をいただき感謝するところではありますが、同時に関心の高さに感銘を受けました。

新年にあたって夢を語らせていただければ、地域外の人が「チョット行ってみるか」「チョットやってみるか」と軽い気持ちで来てもらえるような町の雰囲気づくりが出来ればいいなと思いますし、皆が興味を持つ新しい魅力を作り出せばいいなと思います。

住民自治協議会は、地域のために、地域が住み易い場所になるために創られたものです。

住民自治協議会の活動にご理解、ご支援を頂きますようお願いいたしまして、年頭のご挨拶と致します。



平成 28 年度 生き生き信州新町みんなでトークを開催

「生き生き信州新町みんなでトーク」が 11 月 15 日（火）に水防会館において開催されました。

第 1 部では、「信州新町の文化を守る会」から「信州新町化石博物館およびミュゼ蔵の存続について」要望がありました。

第 2 部では、「信州新町の将来像」をテーマに、参加者約 50 名がグループに分かれて「犀川を生かした地域づくり」、「荒廃地の有効利用」、「市の施設の有効利用」についてワークショップを行いました。



各部会の活動状況など

教育・文化部会

差別をなくす住民集会を開催

12 月 3 日（土）信州新町公民館 3 階ホールにおいて、「信州新町地区差別をなくす住民集会」が開催され、約 60 名の方が参加されました。

小・中・高校生による意見発表では、小学 6 年 久保田樹輝さんから「ドンマイ」、中学 3 年 酒井一さんから「差別」、高校 2 年 宮尾亮輔さんからは、「日頃感じている人権や差別について」と題しそれぞれ発表していただきました。

また、長野市人権・男女共同参画課 指導主事岩崎勝幸氏による「インターネットと人権」～ネット上に潜む人権侵害～と題し、講演が行われました。



福祉部会

戦没者追悼式を開催

10月28日(木)に水防会館において、信州新町地区戦没者追悼式が行われました。丸山住民自治協議会長の式辞に続いて、参列者全員で御霊に対して黙とうを捧げました。

また、横山久長野市遺族会長と竹村始信州新町地区遺族会長より追悼の辞が送られました。



第6回スポーツ健康まつり

11月6日(日)信州新町フェアに併せてスポーツ健康まつりが開催されました。

ペタンク大会では、信州新町運動場を会場に、16チーム50名が参加し熱戦を繰り広げていました。試合結果は次のとおりです。優勝 日原A、準優勝 新町第2、三位 南部Bでした。

また、信州新町公民館3階ホールでは、24名の方が参加し、健康運動支援研究所 所長 諏訪直人先生による「ぴんぴんころりのための健康づくり」「すわろびくすを楽しみましょう」が開催されました。



“すわろびくす”の様子



ペタンク大会(決勝戦)



ペタンク大会(表彰式)

新しい民生委員・児童委員が決まりました



～広げよう 地域に根ざした 思いやり～

12月1日付けで厚生労働大臣から民生委員・児童委員23名と主任児童委員2名が委嘱されました。任期は平成31年11月30日までの3年間です。相談内容や個人情報などの秘密は固く守られますので、心配ごとや福祉に関することなど安心してご相談ください。

氏名	担当地区	氏名	担当地区
酒井あや子	水内(橋場、安用、風越)	竹内百合子	西部(細尾、外味藤、津上)
塩入廣人	水内(追沢、平)	金田博文	南部(味藤、豊和、津南、中組)
北原晃範	水内(花倉、二丁田、穴平、寺尾)	横川初美	日原(大原、鹿道)
清水秀子	上条(矢ノ尻、久保、本町)	牛越登美男	日原(日名、置原、橋木、左右)
塩入有子	上条(境町、千原田、千原田団地)	窪田弘之	信級(岩下、信級中央、高見、岩本、柳高、川名)
松永満夫	新町第一(旭町、仲町、上町)	間峰充夫	竹房(塩本、原、原団地)
武田梅子	新町第二(西上町、常盤町、鹿島東、鹿島西)	宮澤寛	竹房(L・R、大門)
中島安子	里穂刈(穂刈下、穂刈団地)	村本芳子	牧下(下市場、牧野島)
塚田京子	里穂刈(穂刈中、穂刈北、穂刈上、陽のあたる丘)	内山君子	牧南(牧田中一、牧田中二、中牧一、中牧二)
手塚晴茂	東部(峰組、粉ノ木、赤柴、西日時)	吉原秋治	牧南(南牧住平、一倉田和、下中山、和田吐唄)
竹下百合子	中部(大河、下川、太田笠子、津和中央、山秋)	松尾修一郎	主任児童委員
宮林佐千代	越道(上古、芦沢、尾崎、本村)	尾澤路子	主任児童委員
宮尾光子	西部(中福、栃久保、中尾、菅沼)		

冠婚葬祭
各種イベント
宅配弁当
etc...
ご相談ください

NPO法人
(特定非営利活動法人)

ふるさと

長野市信州新町新町31-2

人のいのちと心を大切にす医療を実践します



JA長野厚生連

新町病院

休診日/日曜・祝日・第2、第3土曜・盆休・年末年始

TEL262-3111

“信州新町に根ざす” 地域おこし協力隊 浅野知延

信級で家族と暮らしながら農業中心の生活を楽んでいます。

これまで、地域の皆様の農地を積極的に借り受け、米作りや陸ワサビ栽培に取り組んでいますが、農業だけで暮らしていく事の大変さを身にしみて感じています。現状では農作業にも限界があるため、稲作であれば面積の集約や機械の導入など検討していこうと思います。そして、農地の荒廃を少しでも食い止めるため、役に立ちたいと心から思っています。

うちの子もこの春から保育園に通います。今後も農業に関わり、信州新町で暮らし続けていく為に、これからの方向性をよく考え、基盤づくりをしていきたいと思っておりますので、ご指導よろしくお願ひします。



ニュース&お知らせ



- 新聞 11,510 kg
- 雑誌 8,930 kg
- 牛乳パック 110 kg
- 古着 1,710 kg
- 段ボール 3,650 kg

●第2回資源回収・古着回収結果
10月30日(日)
今回の回収量は、左下記のとおりでした。ご協力ありがとうございました。

●快晴に恵まれウォーキング
今回で3回目(昨年雨天中止)となる越道ウォーキングを、11月13日(日)午前10時〜午後4時まで、越道地区 豊明神社を起点・終点として実施しました。当日は30名の参加者が小川八幡宮、金剛寺、小川村郷土資料館を経て、おやき村でおやきを食し、善光寺峰街道を通り、北アルプスの眺望をながめながら帰ってきました。



長野市内が主ですが、松本市や安曇野市、遠くは三重県からの参加者も、遅い紅葉と北アルプスの遠望に感嘆の声を上げ、帰ってきたときの、きのこ汁に舌鼓を打ち、りんごや大根、陶器の抹茶碗をお土産に満足した笑顔で帰路につかれました。



(写真 篠ノ井
高等学校屋
校の生徒の皆
さん)

●年末交通安全運動
12月1日から12月31日
県下では死亡事故が多発し、非常事態となっています。
高齢者の交通事故、夕暮れ時に発生する事故が目立ちます。
夕暮れ時、「ライトの早めの点灯」や歩行者の「夜光反射材の着用」を心がけましょう。

●イノシシ・ニホンジカ撃子猟
の実施について
猟友会と地域ぐるみで行う勢子猟を実施します。
平成28年度実施計画地区は左記のとおりです。



- ・南部区 1月8日(日)
- ・西部区 1月15日(日)
- ・竹房区 1月22日(日)
- ・越道区 2月5日(日)
- ・西部区 2月19日(日)

住自協からのお知らせ

75歳以上のひとり暮らし世帯、または生計の中心となる者が、1級から3級の身体障害者手帳所持者の世帯(居住用住宅を対象)を対象として、費用の1/2(上限15,000円)年一回を限度に助成します。希望される方は事前にご相談ください。

※お問い合わせ先 住民自治協議会 事務局 電話 262-4792

雪下ろし補助金について



ジャンボタクシー・各種バスのご用命は
ひじり観光タクシー(株) 262-2353



元気に、さわやかに、信州新町の暮らしを支えます。

JAながの信州新町支所

電話 262-2300(代) FAX 262-3421

あなたの愛車の総合コンサルタント
新町自動車センター
262-2164

はじめませんか!
八十二で資産づくり
お気軽にご相談ください
八十二銀行新町支店
TEL.026-262-3182

1月・2月の予定

1月のイベント				
6日	金		始業式	篠ノ井高等学校犀峽校
9日	月		ビデオ上映会	信州新町博物館
10日	火		始業式	信州新町小学校、信州新町中学校
		9:00	よってけ家・数珠玉プレスレット	福祉センター
		13:30	刻字「表札」作り講座①	信州新町公民館3階
12日	木	10:00	男性料理教室	福祉センター
14日	土	14:00	「化石について講演会」、「西澤・田中コレクション及び収蔵作品のお宝紹介」 講師：小池伯一氏	信州新町博物館
19日	木	10:00	子育て食堂	信州新町公民館
21日	土		犀峽フォーラム	篠ノ井高等学校犀峽校
			ワークショップ「化石のレプリカの型作り」	信州新町博物館
23日	月	9:00	よってけ家・毛糸を使って	福祉センター
24日	火	13:30	刻字「表札」作り講座②	信州新町公民館3階
28日	土	14:00	ふるさと塾(9)	信州新町公民館
2月のイベント				
6日	月		よってけ家・音楽で認知症予防	信州新町福祉センター
9日	木	10:00	男性料理教室	福祉センター
10日	金	9:30	心配ごと相談	福祉センター
14日	火	13:30	刻字「表札」作り講座③	信州新町公民館3階
15日	水		郷土史講座	信州新町公民館
16日	木	10:00	子育て食堂	信州新町公民館
18日	土		ワークショップ「翼竜の紙ヒコーキ作り」	信州新町博物館
20日	月	9:00	よってけ家・パッチワーク	福祉センター
21日	火		ふるさと塾(10)	信州新町公民館
28日	火	13:30	刻字「表札」作り講座④	信州新町公民館3階

信州新町美術館・有島生馬記念館・化石博物館情報紹介コーナー

「西澤コレクション」について

西澤勇(たけし)氏は、上水内郡水内村(現 長野市信州新町)里穂刈で明治42年に生まれ、昭和2年に新愛知新聞(現 中日新聞)に入社して長野支局長、専務取締役などを歴任し、昭和58年2月に73歳で永眠されました。

勇氏は生前、化石コレクターとして有名であり、東海化石趣味の会(現 東海化石研究会)の初代会長として活躍されました。勇氏が化石に関心を持つようになったのは、山穂刈の山中から見つかったクジラ化石発見のニュースをスクープしたことがきっかけだったといいます。後に化石の収集を本格的に開始してからは、国内各地に出かけて化石を収集するのみならず、海外に出かけて採集したり、海外特派員に依頼するなどして、大量のコレクションを収集しました。これらは世界53カ国に及び、質の高いものが多くて、なおかつ時代ごとの代表的な種類がほぼ網羅されていることが特徴であります。

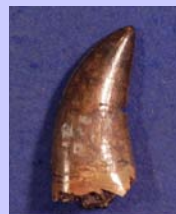
勇氏が亡くなられた後、夫人のゆきゑ氏から昭和58年11月に信州新町へコレクションが寄贈され、この西澤コレクションをきっかけとして平成5年12月11日に信州新町化石博物館が開館しました。

西澤コレクションと田中コレクションについては、平成29年1月14日(土)の午後2時から、化石博物館において、小池伯一氏(館外研究員)により「西澤・田中コレクション及び収蔵作品のお宝紹介」と題して、友の会主催の講演会がありますので、この機会にご聴講ください。

信州新町美術館長 瀧澤一彦



「ヤマトオサガニ」



「アルバートサウルス属の牙」



年間を通じて信州新町の味が楽しめます。

道の駅 信州新町

TEL026-262-2228



— 広告主募集中 —